

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ **学校力向上プラン**【 学校評価計画書 】

堺市立五箇荘東小学校
校長 卜部 啓一

平成30年度 重点目標

「自ら学び社会で生かす『総合的な学力』の育成」「自立をはぐくむ特別支援教育の推進」「豊かな人権感覚と道徳性の育成」「秩序と活気のある学びの場づくり」「体力の向上と健康的な生活習慣の確立」「安全・安心で良好な教育環境の整備」を本年度の重点課題とし、「深めよう みんなのつながり チーム五箇荘東」を重点目標に、本校の教育目標「よく考え想像力のある子」「みんなと仲良く思いやりのある子」「健康で最後までやりぬく子」の育成をめざす。

大項目	中項目	具体目標	評価項目 (取組、成果・状態)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	達成状況 (年度末)	
							自己評価	学校関係者評価
確かな学び	総合的な学力の育成	「教科学力」「学びの基礎力」「社会的実践力」をバランスよく育成する	五箇東スタンダードや東っ子ノートの使い方を徹底し、学習習慣や学習規律を確立させ基礎基本の定着を図る	基礎基本問題の正答率が昨年より上回る生徒の割合が増加	学びの診断 定着テスト	毎学期 年度末		
			授業だけでなく、朝の会・帰りの会でのスピーチや振り返り、学年集会、詩の会での発表など、様々な場面で「伝え合う場」を設定する	「友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか」等の肯定的な回答が昨年度より増加	学びの診断 全国学力・学習状況調査	年度末		
	授業改善	五箇荘東スタンダードに基づき、子どもたちの「伝え合う力」を育成するために、自ら伝え、深め合う授業づくりをめざす	各学年、年1回以上の研究授業を実施し、全教員で研究討議を行い 授業力を向上させる	各学年、年1回以上の研究授業を実施している	実践報告	各学期		
			授業において、自分の考えを伝えたり他者の意見を聞く場面を取り入れる	「友達の考えを受け止めて、自分の考えを持つことができる」や「話し合う活動をよく行っていますか」の肯定評価が昨年より増加	学びの診断	年度末		
			考えを深め、広げる交流活動や自らの学習をふりかえる場を意図的に取り入れる	「話し合う活動で自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」で肯定評価が昨年度より増加	学びの診断	年度末		
豊かな心・健やかな体	心の教育の充実	一人ひとりのよさを発揮し、認め合う集団づくり ・学校いじめ防止基本方針に基づきいじめの防止	道徳の時間を要として、教科等と関連を図りながら、計画的・継続的に道徳教育を充実させる	全学級が道徳の年間計画通りに確実に実施する	実践報告	毎月 毎学期		
			物事を最後までやりきる成就感、達成感が得られるようにし、自尊感情を醸成する	「自分にはよいところがある」「人の役に立ちたい」の肯定的な回答の割合が昨年度より増加	学びの診断	年度末		
			学校いじめ防止基本方針に基づき、校内体制の見直しを行い、いじめの未然防止、早期発見、解決に取り組む	「いじめはない」と回答する児童の割合が増加	生活アンケート 学びの診断	毎学期 年度末		
体力向上	生活習慣を整え、体力を向上させる	・体育の活動内容の工夫と運動量を確保する授業づくりを行う・体育委員会で楽しく体を動かす機会を設定する	新体力テストの結果が堺市平均を上回る	アンケート 学びの診断	毎学期 年度末			
		東っ子健康カードを活用し、家庭と連携して基本的な生活習慣を確立する	早寝早起きなど基本的な生活習慣の肯定的割合の増加	学びの診断	年度末			
(地域協働)	安全安心な学校	安全安心で良好な教育環境の整備	学校安全計画に基づき、安全指導や安全管理に取り組み、事故の未然防止や危機管理意識の向上を図る	避難訓練、安全点検等を適切に実施するとともに毎日の安全点検を実施する	実践報告	毎月 毎学期		
			地域人材を積極的に活用し、堺版コミュニティスクールづくりを推進する	五箇荘東コミュニティスクールを構築する	実践報告	年度末		

校長より (年度末)

学校関係者評価から (年度末)